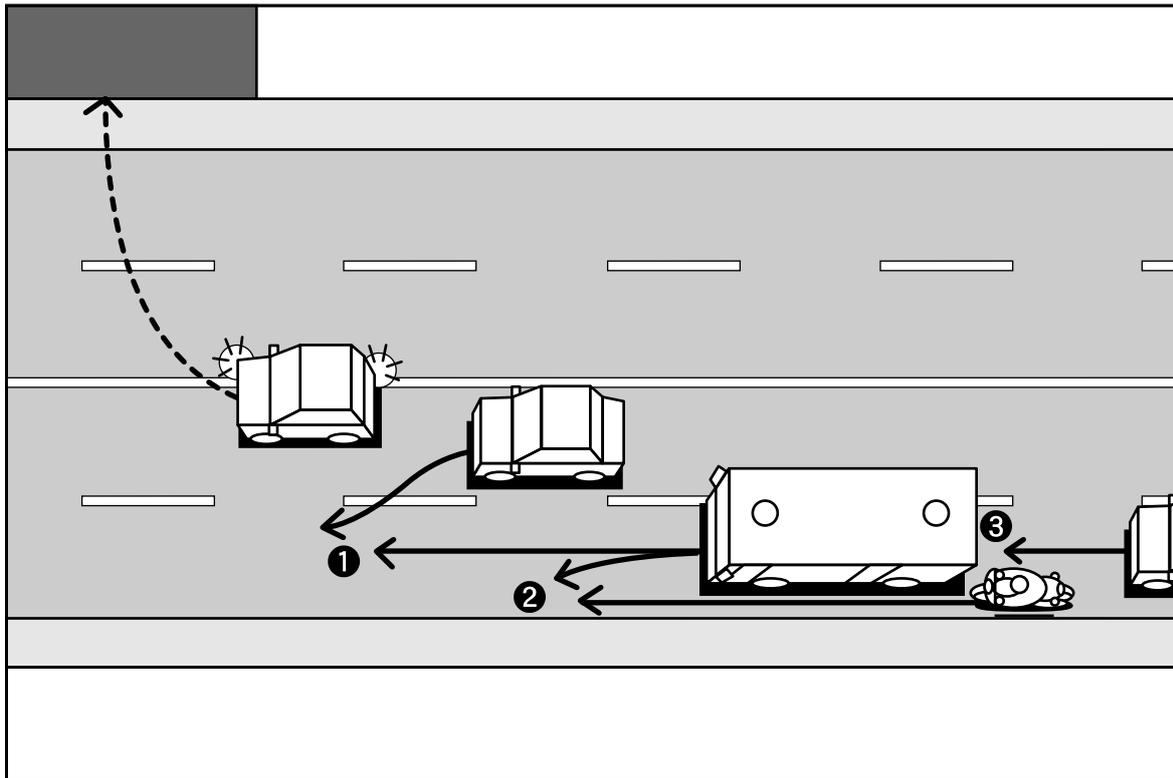


〔バス1〕片側2車線の道路を走行



1．主な危険要因の例

- ① 右側車線の車が、右折のために停止した車を避けるために強引に進路変更してくると、衝突する危険がある。
- ② 進路変更してきた車を避けるために左に寄ると、側方を走行してくる二輪車と接触する危険がある。
- ③ 急停止をすると、後続車に追突される危険がある。

2．安全運転の例

右側や左側の車線の車が自車の前に進路変更してくることが予測されるときは、スピードを落とすなどして車間距離を長くとり、急な進路変更にも対応できるようにする。

道路の左側端は二輪車が走行しているということを常に念頭において、左側に寄るときは必ず二輪車の有無を確認する。

3．乗務員指導のポイント

停止車両等により進路を塞がれた車が急に進路変更してくることはよくあるので、自車線だけでなく左右の車線の状況にも目を配り、起こりうる危険を予測した運転をするよう指導する。

他車に強引な進路変更や割り込みをされるとカッカしがちになるが、カッカした状態は正常な判断力や注意力を失わせるので、どのようなときでも常に平常心を保って運転するよう指導する。